

託 送 収 支 計 算 書

事業者名 大網白里市

令和6年4月1日から
令和7年3月31日まで

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
営業費用	254,003	営業収益	236,184
供給販売費	254,003	託送供給収益	0
労務費	72,410	自社託送収益	236,184
諸経費	88,315	事業者間精算収益	0
修繕費	18,924	最終保障供給収益(託送	0
消耗品費	10,906	収益に相当する額を除く。)	
賃借料	5,348	その他託送供給関連収益	0
租税課金	41	(補償料等収入)	0
固定資産除却費	285	(償却分区域外工事負担金収入)	0
需給調整費	0		
バイオガス調達費	0		
需要調査・開拓費	0		
事業者間精算費	0		
その他経費	52,811		
減価償却費	93,278		
一般管理費	0		
人事関連	0		
土地建物関連	0		
宣伝・広告関連	0		
システム関連	0		
基礎的研究関連	0		
一般管理	0		
事業税	0		
託送供給特定費用	0		
最終保障供給費用	－		
営業利益	△ 17,819		
営業外費用	609	営業外収益	2,015
資金調達	609	資金運用	0
雑支出等	0	雑収入	1,784
その他	0	その他	231
特別損失	410	特別利益	0
税引前託送供給関連部門当期純利益 (又は税引前託送供給関連部門当期 純損失)	△ 16,823		
法人税等	0		
託送供給関連部門当期純利益(又は 託送供給関連部門当期純損失)	△ 16,823		

(託送収益明細表)

(単位:千m³、千円、円／m³)

	託送供給量	託送収益	単価
託送供給収益	0	0	－
自社託送収益	6,899	236,184	34.23
事業者間精算収益	0	0	－
最終保障供給収益		0	
その他託送供給関連収益		0	
託送収益合計	6,899	236,184	34.23

様式第2(第4条関係)

託送資産明細書

事業者名 大網白里市

令和6年4月1日から
令和7年3月31日まで

(単位:千円)

項 目	金 額
建設仮勘定	0
設備勘定(有形)	894,495
無形固定資産	45,724
長期前払費用	51
運転資本	20,055
繰延資産	0
託送資産合計	960,325

注)建設仮勘定、設備勘定(有形)、無形固定資産、長期前払費用及び繰延資産は、期首期末平均の額を採用。

(本支管投資額実績表)

(単位:千円)

項目	直近実績					5年平均額
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
主要導管	0	0	0	0	0	0
本支管(主要導管以外)	68,376	86,245	68,123	101,401	78,994	80,628
計	68,376	86,245	68,123	101,401	78,994	80,628

様式第3（第5条関係）

第1表

超過利潤計算書

事業者名 大網白里市

令和6年4月1日から

令和7年3月31日まで

(単位：千円)

項 目	金額
税引前託送供給関連部門当期純利益 (又は税引前託送供給関連部門当期純損失) (①)	△ 16,823
託送供給関連部門の営業外費用 (その他に限る。) (②)	0
託送供給関連部門の営業外収益 (雑収入を除く。) (③)	231
託送供給関連部門の特別損益 (④)	△ 410
その他調整額 (⑤=⑥+⑦)	0
補償料等収入 (⑥)	0
最終保障供給取引損益 (⑦)	0
調整後税引前託送供給関連部門当期純利益 (又は 調整後税引前託送供給関連部門当期純損失) (⑧=①+②-③-④-⑤)	△ 16,644
調整後税引前託送供給関連部門当期純利益に係る 法人税等 (⑨)	0
調整後託送供給関連部門当期純利益 (又は調整後 託送供給関連部門当期純損失) (⑩=⑧-⑨)	△ 16,644
託送供給関連部門事業報酬額 (⑪)	18,513
減少事業報酬額 (⑫)	0
託送供給関連部門の営業外費用 (資金調達に限 る。) (⑬)	609
当期超過利潤額 (又は当期欠損額) (⑭=⑩-⑪+⑫+⑬)	△ 34,548
うち想定原価と実績費用との乖離額	△ 25,204

第2表

超過利潤累積額管理表

事業者名 大網白里市

令和6年 4月 1日から

令和7年 3月31日まで

(単位：千円)

項 目	金 額	備 考
前期超過利潤累積額（又は前期欠損累積額）（①） （うち前期乖離額累積額）（⑦）	△78,832 (△55,328)	
当期超過利潤額（又は当期欠損額）（②） （うち想定原価と実績費用との乖離額）（⑧）	△34,548 (△25,204)	
還元額（③）	0	
当期超過利潤累積額（又は当期欠損累積額）（④＝①＋ ②－③） （うち当期乖離額累積額）（⑨＝⑦＋⑧）	△113,380 (△80,532)	
一定水準額（⑤）	80,628	
一定水準超過額（⑥＝④－⑤）	0	マイナスの場合、0表記としている

注)一定水準額は、別表第3、2.(3)①イに掲げる額を適用。

第3表

導管投資額明細表（一般ガス導管事業者）

事業者名 大網白里市

令和6年4月1日から
令和7年3月31日まで

（単位：千円）

項 目	当期投資額	備 考
高 圧 導 管	0	
中 圧 導 管	0	
計	0	

第 4 表

内部留保相当額管理表

事業者名 大網白里市

令和 6 年 4 月 1 日から
令和 7 年 3 月 3 1 日まで

(単位：千円)

項 目	金 額	備 考
前期末内部留保相当額 (①)	△ 105, 795	
当期超過利潤額(又は当期欠損額) (②)	△ 34, 548	
還元額 (③)	0	
当期導管投資額(又は当期特定導管投資額) (④)	0	
当期内部留保相当額 (⑤=①+②-③-④)	△ 140, 343	還元義務額残高：0

第5表

乖離率計算書

事業者名 大網白里市

項 目	値	備 考
想定原価（千円）（①）	736,584	
想定需要量（千m3）（②）	22,325	
想定単価（円／m3）（③＝①／②）	33	
実績費用（千円）（④）	785,198	
実績需要量（千m3）（⑤）	20,745	
実績単価（円／m3）（⑥＝④／⑤）	38	
乖離率（％）（⑥／③－1）×100	15	

想定原価及び想定需要量は、平成29年4月から令和2年3月までの3ヶ年の合計とした。

実績費用及び実績需要量は、令和4年4月から令和7年3月までの3ヶ年の合計とした。